

令和7年10月4日
社会福祉法人正和会
グループホームなごみ

令和7年 第1回地域連携推進会議 議事録

1. 開催概要

- (1) 日 時:令和7年10月4日(土)9:50~11:50
- (2) 場 所:グループホームなごみ(坂之上ルピナス食堂)
- (3) 出席者:利用者代表 2 名、利用者ご家族、町内会長、大学名誉教授、
グループホーム管理者、グループホーム職員(計 7 名)

2. 議事

配布資料を基に、管理者が進行を行った。

- (1) 管理者挨拶
- (2) 参加者自己紹介
- (3) グループホームの概要説明
- (4) グループホームなごみの利用者様よりグループホームでの生活について
- (5) 意見交換
- (6) グループホーム視察

3. 参加者から出た質問・感想

・グループホームの支援体制、入居者数、日中活動場所等について質問があり資料をもとに説明を行った。

・新しく施設を開設するときに地域の住民のリアクションはどうであったか。

⇒昨年 9 月に新しくここのグループホームを開設したが、町内会にも加入させていただいており、行事ごとにも参加させていただいている。大変良くしていただいていると感じている。(管理者)

・町内会のなかでは何か意見はなかったか

⇒特になかった。障害があっても受け入れていかないといけないと思っている。

⇒クレームというか相談はいただくことがある、どうしてもこだわりの行動が、地域のマナーにそぐわないことがあり、その都度改善できるようにご本人に話を行っている。(管理者)

・地域ですれ違うだけでは悪く見える点の方が目立ってしまうと感じている、ただ、接する機会が増え、接する時間が長くなるにつれて理解が進み、良い関係が築けていけるものと思う。地域行事

に参加するだけでなく、今日のように地域の方が施設に来ていただけるような機会を定期的に作っていかねばと感じている。※本日は会場駐車場でマルシェ開催している。(管理者)

・地域の課題をコミュニティ協議会でひろいあげ、地域包括、町内会と共有している

・障がいを持たれた方同士で結婚することはあるか。

⇒当法人ではない。ただ、以前より理解も進み、全国的にはグループホームで夫婦で暮らしているケースもある。(管理者)

・町内会行事に参加させてもらい、活気のある町内会だと感じている。(管理者)

・町内会の現状について。加入者世帯減少してきている。行事への参加者も減少してきている。会費について減額の意見もあるが、運営面、先のことを考えると慎重になる。

・参加できてよかった、他のグループホームの中をみられてよかった

・百聞は一見に如かずで、実際に中を見ることで生活の様子がよくわかる。きれいな建物ですね。

・施設入所からグループホームに移行された方はどう感じているか

⇒すべての方というわけではないが、大半のかたがグループホームでの生活を満足され以前よりよいと感じているようです。ただ、先々、年齢を重ねるにつれ、どちらかというご家族が心配で再度入所を検討されることもある(管理者)

・施設入所とグループホームとの金銭的負担に違いはあるか

⇒施設入所に比べ1万円程度グループホームの方が負担が多くなる。ただ、グループホームも年金内で生活できる水準ではある。(管理者)

以上